

津田山駅改築着工へ！

溝口駅大山街道踏切の立体化もスタート

(事務局)

延び延びとなっていた津田山駅のバリアフリー化と自由通路の開設工事がいよいよ始まりますね。

(堀添)

はい。もともとは2014年度に着工予定でした。しかし、詳細設計の段階で地盤の状態が悪いことが分かり、工事費が当初見込みの約16億円から約24億円へと大幅に増加したことで延期となってしまったものです。

その後、工法変更などによる費用削減の検討が進められ、本市負担の費用は約20億円と見込んでいます。工事は今年度着手し、南側にある下作延小学校の校庭遊具や駐輪場の移設も行われます。2年後の2018年度中に自由通路と橋上駅舎の一部使用が開始となり、駅前空間の整備も実施されます。最終年度となる2019年度には歩行者専用通路を整備するとともに、既存駅舎等の撤去が行われる予定です。

当初予定では、2017年度供用開始でしたので、概ね1年程度の遅れにとどまる見込みです。



の遅れにとどまる見込みです。

(事務局)

武蔵溝ノ口駅西

側にある大山街道踏切の立体交差化も、いよいよ始まりますね。

(堀添)

はい。大山街道踏切は1日で約7、3時間遮断しており、JR南武線の踏切を挟んで、栄橋から区役所東側までの慢性的な渋滞につながっています。また、踏切内では歩行者も車道内を通行せざるを得ないため、安全面でも課題がありました。

これを、車道と自転車道を地下化するとともに、歩行者用の跨線橋をかけることで鉄道線路と立体交差化し、大山街道踏切を撤去することになります(裏面図をご参照ください)。

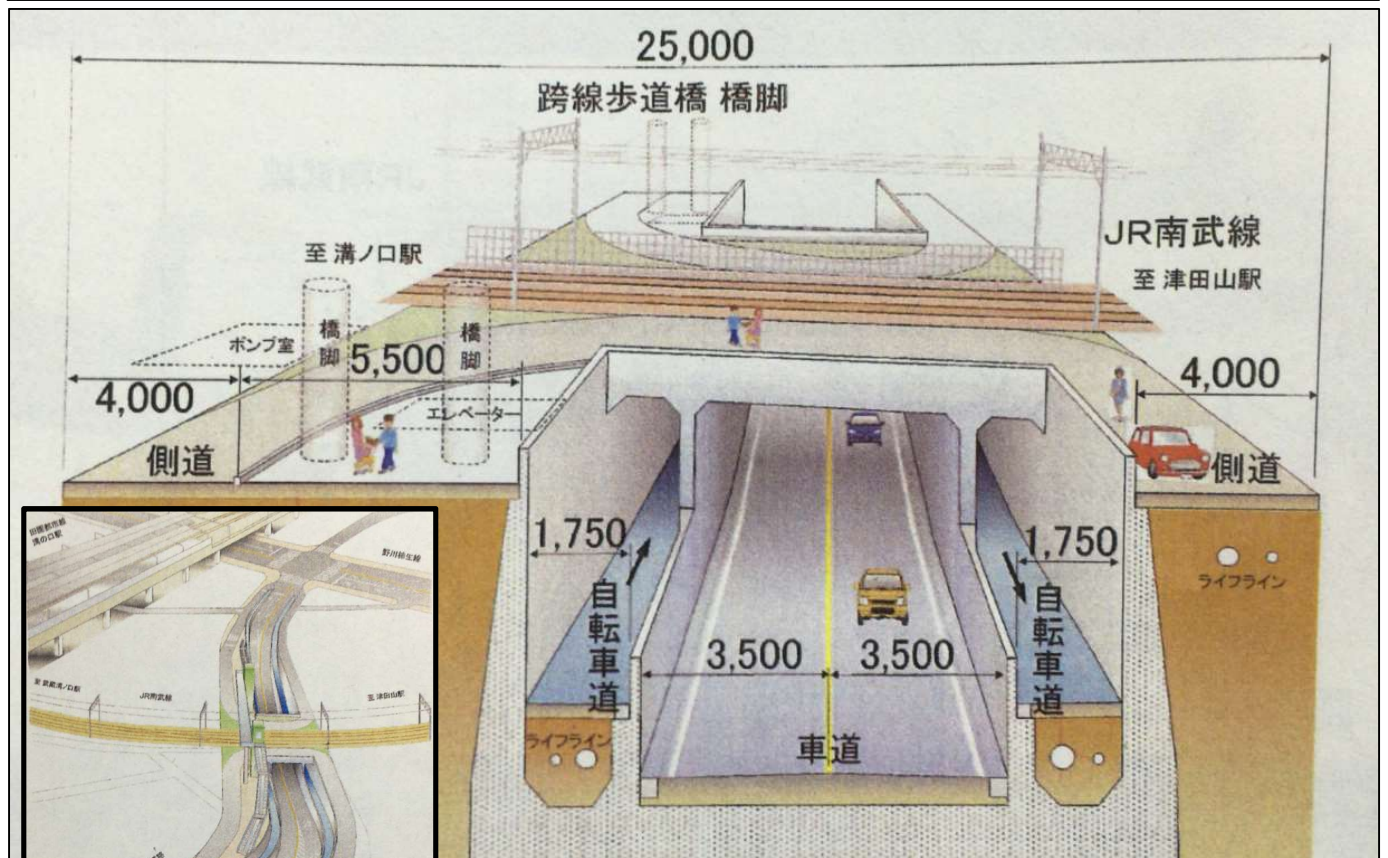
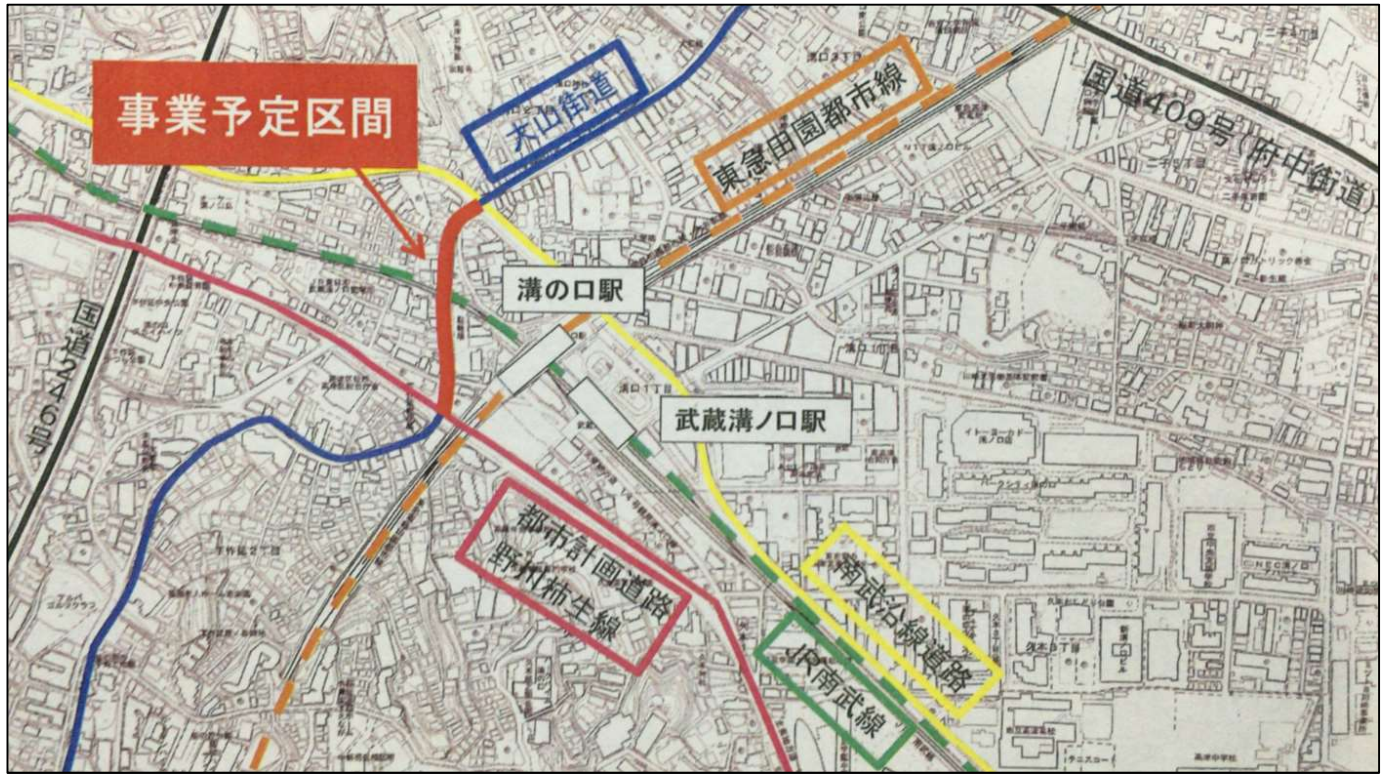
今年度は、用地取得に先立ち、まず境界測量を行う予定です。全体としては、かなり大規模な工事となりますので、供用開始までは多くの時間を要すると思いますが、交通渋滞解消や安全対策の観点からも、一日も早い完成が望まれます。

(事務局)

ありがとうございました。



- 1963(昭和38)年、高津区に生まれ、高津小学校出身。桐朋中学、高校を経て東京工業大学を卒業。
- 東京都三鷹市で9年間、地域情報化やプライバシー保護等に従事。
- セブーン・イレブン本部での情報システム構築をはじめ、ITを活用したシステムづくりに従事。
- 2003年4月、川崎市議会議員に初当選。
- 2007年4月、同2期目当選。
- 2011年4月、同3期目挑戦するも惜敗。
- 2015年4月、同3期目当選。
- 神奈川県後期高齢者医療広域連合議員
- 民進党神奈川県連 総務・財政委員長
- 民進党神奈川県川18総支部 幹事長
- 経済産業省 システム監査技術者
- 下作延在住



都市計画道路溝ノ口線・大山街道踏切の立体交差化と拡幅工事の概要図。歩行者は新設される跨線歩道橋を通行することになります。

毎週、最新ニュースを駅頭でお配りしています。



月曜日：津田山駅 水曜日：溝ノ口駅南口 金曜日：梶が谷駅 / 午前7時～8時半